

介護職員等特定処遇改善加算における取り組み内容について

介護老人保健施設 大牟田ライフケア院（ユニットを含む）は、介護職員等特定処遇改善加算について下記の通り職場環境整備を行っております。

【入職促進に向けた取り組み】

- ・ 当施設では、済生会大牟田病院との専門職の人事ローテーションや済生会全体での法令研修等を実施しています。また、事業所内での研修を年間通して計画的に実施しています。
- ・ 高齢者雇用や障害者雇用等、また、子育て世代など幅広く積極的な採用を実施しています。
- ・ 地域で開催される産業フェスタ等に参加し当施設の取組や魅力の発信に努めています。

【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- ・ 当施設では、職員のステップアップを目指し、ユニットリーダーや認知症ケアについての研修など、より専門性の高い介護技術取得に向けて支援を実施しています。
- ・ 仕事やメンタル面での担当者を配置し、健全な職場環境となるように努めています。
- ・ 年に3回程度、管理者・中堅・初任者層に分かれ人材育成研修を実施しています。
- ・ 今後、部署ごとの目標や個人での目標を立て、上位者による面談などを実施する方針であり、将来的には、業績評価制度を導入する方向です。

【両立支援・多様な働き方の推進】

- ・ 当施設は、子育て応援宣言事業所（福岡県登録）です。また、済生会大牟田医療福祉センターには託児所を整備し子育て世代の勤務環境を整えております。更に、子育てや介護など職員の事情に合わせた短時間正規職員制度を導入しております。
- ・ 各部署で勤務シフトの調整を行い、職員の事情等に応じた勤務体制を整えています。
- ・ 年次有給休暇5日の付与のほか、年に3日の計画年休を職員の希望で調整し、運営会議等諸会議において、職員が年次有給休暇を取得しやすいように積極的な声掛けを行っております。

【腰痛を含む心身の健康管理】

- ・ 年に1回 すべての職員に対してストレスチェックを実施。施設内には、職員の相談窓口も設置しており、職員が働きやすい環境を支援しています。職員の休憩室なども整備しています。
- ・ 医療福祉センター内での健康診断に加えて、職員の体調不良時には協力医療機関等への受診の促しを実施しています。

- ・ 事故発生防止委員会にて、事故・トラブル等のマニュアルの整備を実施しています。

【生産性向上のための業務改善の取組】

- ・ 月に1度、生産性向上に向けた業務改善委員会を実施しています。
- ・ 月1回運営会議にて、各部署及び各委員会より課題の抽出を行い、改善に向けた取組を検討しています。
- ・ 業務に関わる時間を抽出し、必要な人材とコストについて検討を実施しています。
- ・ 衛生委員会で施設内のラウンドを行い、5S活動を実施しています。また、地域の草刈りなどにも積極的に参加しています。
- ・ 当施設では、施設内の職員に対し、諸行事や研修・催し事の事務連絡には情報共有システムを活用しています。
- ・ 介護用ソフトを導入し、診療・介護記録や情報共有等を行い、タブレット端末で業務改善を実施しています。
- ・ 一部に見守り機器の導入をしています。
- ・ 業務内容を精査し、タスクシフトを促進しています。

【やりがい・働きがいの醸成】

- ・ 地域のまちづくり協議会や民生委員とのかかわりを定期的に持ち、地域包括ケアの実現に向けた取組を実施しています。
- ・ 定期的なコンプライアンス研修等において、当院の基本理念や運営方針など、利用者本位の意思を尊重した医療・介護・福祉を提供すること等を職員に周知しています。